

競技運営に関する注意事項(学童)

埼玉県野球連盟東部連合会

1. 代表者会議で説明又は決められた事項は、チーム全員に必ず徹底させる事。
大会規則は、東部連合会ホームページに掲載しているので確認する事。
2. 各大会参加申込書提出後の選手の追加及び変更は認めない。
3. ベンチは組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。但し、1 チームが 2 試合続けて行う場合は、ベンチの入れ替えは行わない。
4. ベンチに入れる人員は、登録されユニフォームを着用した監督 30 番、コーチ 29 番、28 番、選手 25 名以内と、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)各 1 名とする。但し、監督、コーチは 20 歳以上でなければならない。尚、マネージャー、スコアラーが女性の場合には、スポーツにふさわしい服装でベンチに入る事。熱中症対策として、保護者 3 名までベンチに入る事が出来る。
5. チームは、試合開始予定時刻の 90 分前(第一試合は 60 分前)までに球場に到着し、必ず本部に到着の報告をして打順表を受け取る事。
6. その日の第一試合に出場するチームは、外野に限り練習しても良い。その際、アップ用の服装(同一が望ましい)で良いが、打順表提出時には全員ユニフォームに着替えている事。
7. 打順表(登録選手全員記入)の提出は、第一試合は試合開始予定時刻の 30 分前、第二試合以降は前の試合の 3 回終了時まで、監督と主将が大会本部に提出し登録原簿と照合ののち、球審立ち合いのもと攻守を決定する。
打順表提出の際、試合球 3 個(ケンコーボール新品)を提出の事。
ロジンバッグはチーム持ちとする。
8. 次の試合の先発バッテリーは、攻守決定後ブルペンの使用を認める。
その際、捕手は求められる用具を全て着用する事。
但し、使用球場の状況により認めない場合がある。
9. 投球数カウントの為、両チーム一人ずつ協力をお願いします。
10. 試合開始予定時刻になっても球場に到着しないチームは棄権とする。
11. 熱中症対策として、2 回終了時と 4 回終了時及び守備の時間が長い場合(概ね 15 分)は、5 分間の給水タイム(試合時間には含めない)を設ける。
12. 小雨でも球場使用可能な場合は試合を実施します。天候不良な場合には、チーム独自で判断せずチームより積極的に球場へ連絡する事。(チーム代表 1 名とする。)各球場の試合決定時間は、午前 6 時 30 分とする。但し、グラウンドの状態により決定時間を遅らせる場合がある。